

こんにちは 新社会党



委員長 岡崎ひろみ

東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階 TEL 03-6380-9960 FAX 03-6380-9963

週刊新社会

2024年11月・号外

発行所：新社会党 発行者：岡崎ひろみ

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階
TEL 03-6380-9960 Fax 03-6380-9963

郵政 00140-0-149727 1か月700円・送料168円 1部175円・送料42円

https://www.sinsyakai.or.jp/ E-mail honbu@sinsyakai.or.jp

与党過半数割れ 「裏金」に怒り

しかし改憲の危機は続く

第50回総選挙は自公与党が惨敗し、「裏金」への怒りが立憲民主党、国民民主党などを躍進させ、公明党は石井啓一新代表が落選、大阪で維新とすみ分けていた議席をすべて失い「与野党伯仲」となりました。一方、戦争準備への税金投入などの「表金」は争点化されず、護憲を掲げる共産党は微減、社民党も沖縄2区の1議席にとどまりました。れいわと保守2党が間隙を突き、れいわは独自路線で共産を上回る9議席を得ました。

来る夏の参議院選挙は重大な決戦となり、社民党比例選挙区予定候補者かい正康（新社会党市民運動委員長）の奮闘が期待されます。

「裏公認料」でドメ

総選挙では立憲民主と国民民主両党の躍進は自民党政治の行き詰まりを明らかにしました。しかし投票率の低下を見ても政治への積極的期待は高まっています。物価高に悩み苦しむ国民生活を尻目に、「裏金・金権」で権力を独占し、私腹を肥やす自民党政治が断罪され、与党が過半数を大きく割り、改憲勢力も3分の2以下となりました。そ

改憲の危機は続く

の要因は、石破自民党の「裏公認料」である2000万円を支給したことが暴露されドメとなりました。無所属当選者を追加公認しても自公が過半数に届かないと、野党に食指を伸ばして連立工作を始めました。

一方、政権批判票を集めた立憲民主党は、政権交代の基礎はできたと言いますが、当面は企業団体献金禁止等の政治改革や、非正規労働や選択的夫婦別姓な

どの人権問題で期待にこたえる必要があります。但し、真の争点であるべき戦争準備と莫大な軍事予算等が争点化しなかったことは、戦争と改憲の危機が続いていることは明かです。

問われる立憲野党

今回の結果を足掛かりに真の政治改革のためには、立憲民主と共産の間の溝をどう埋めるためには、国民的課題を解決する院内共闘と、それに呼応した院外の運動強化が不可欠です。

新社会党は、立憲野党間の不協和音解消と改憲暴走を止めるためには社民党の政党要件確保が必須とし、全力で支援しました。来年の参院選は改憲を阻み、自公政権の下で悪化し続けた国民生活改善のためにかいに反転しましょう。



新社会党 2025参院選の政策の柱

かい 正康



生むべからず社会を変える

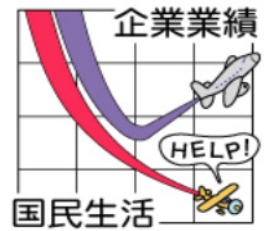
- ①真の「政治改革」を実現し、市民の手に政治を取り戻します。
- ②憲法9条を生かし、反戦・非武装中立・非同盟の旗を掲げ、戦争準備を阻止します。
- ③あらゆる差別をなくし、ジェンダー平等社会の実現をめざします。
- ④持続可能な地球環境を次世代へ繋ぎます。
- ⑤生きものと環境の未来を守るためにも脱原発政策を求めます。
- ⑥消費税縮小・廃止、全ての人々の生活を保障する税制へ転換します。
- ⑦こどもの成長を社会全体で支えます。
- ⑧高齢者の生活を社会全体で支えます。
- ⑨保健・医療・福祉の充実、利用しやすい生活保護制度で、いのちの安全保障政策を推進します。
- ⑩人間らしく働き続けるための政策—貧困と格差の解消を求めます。
- ⑪教育—公的サービスの充実で、公平で豊かな学びを実現します。



衆議院選挙に全力

- ⑫農林漁業の育成—食の安全保障と温暖化防止を進めます。
- ⑬大規模自然災害への抜本的・組織的対応を目指します。
- ⑭地方自治の充実で地域を再生し、誰もが安心して暮らせる社会の実現をめざします。

新社会党は2025年夏の参議院選挙の政策を発表しました。これは他党との選挙協力のベースとなり、来年夏の参議院選挙に社民党比例代表で立候補予定の「かい正康」さん（新社会党市民運動委員長）の基本政策となります。



週刊新社会を
読みませんか

お問い合わせ先